

課題・テーマに係る対話 募集シート

◆募集の内容

課題・テーマ	エコツーリズム推進に関する企業連携
課題・テーマの概要	<p>新潟市では新潟広域都市圏ビジョン連携事業の一つとして、ラムサール条約湿地「瓢湖」(阿賀野市)と潜在候補地「福島潟」(新潟市, 新発田市)を観光資源に交流人口の拡大に向けたエコツーリズム(潟ツーリズム)事業に取り組んでいます。</p> <p>現在は行政間の意見交換のみですが、今後は、①自然観察会や体験活動を通じた潟の魅力を伝えるツアーの実施、②観光資源を活かす知恵・手法・価値観を共有する地域関係者向けの研修会の開催を予定しています。</p> <p>エコツーリズムの実施には企業の皆様の協力や知恵が必要であり、事業連携の提案や実施に向けたアイデアを募集します。</p>
対話を募集する背景	<ul style="list-style-type: none"> ・福島潟及び瓢湖は全国に誇れる豊かな自然環境を有しているが、福島潟は特に観光資源として活かしきれていない。 ・地域による観光資源を活かす知識・手法・価値観を共有し、ラムサール条約の理念であるウィズユースと保全につなげたい。 <p><福島潟の魅力></p> <p>◎国の天然記念物オオヒシクイ越冬数日本一 ◎絶滅危惧種オニバス自生北限地 ○日本の自然百選(朝日新聞社・森林文化協会) ○日本の音風景百選(環境省) ○全国水の郷百選(国土交通省) ○遊歩百選(読売新聞社) ○かおり風景百選(環境省) ○にいがた景勝百選(新潟日報社)</p>
募集の対象 注) ■がこの募集の対象	<p>■①連携の提案及び連携事業者の募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 課題・テーマに関する連携の提案・アイデア及び連携事業者を募集するもの ✓ 内容(対話により修正する場合を含む)によっては、連携により事業実施につながる提案を募集するもの <p>※連携事業者は、法人、団体、個人事業者を対象とし、業種や業態は問いません</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>□②連携のアイデアのみの募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 新潟市が今後の事業の方針や仕様を定めるために対話を募集するもの

	<input type="checkbox"/> ③意見交換 <input checked="" type="checkbox"/> 課題・テーマに関する意見交換を行う企業を募集するもの <input checked="" type="checkbox"/> 対話により企業との連携の可能性を確認したい
新潟市が希望する提案（イメージ）	<ul style="list-style-type: none"> ・福島潟や福島潟周辺の環境を意識して活動する取り組み ・エコツーリズムへの意識醸成に関する取り組み
想定する提案	<ul style="list-style-type: none"> ・ツアー商品の開発 ・自然観察会、体験活動の具体的な連携企画 ・魅力あるツアーに向けた仕掛けづくりやアイデア

◆対話に当たっての条件

募集期間	随時
事業実施時期（予定）	対話により決定
対話の申し込み	様式2「対話の申し込み兼提案書」を活用ください ※申し込み兼提案書その他、企画書等の関連資料の添付が可能
提案の選定方法 ※■のある方法で選定 ※募集対象①に限る	<input checked="" type="checkbox"/> 特に選定を実施しない （提案内容が妥当であれば採用数を絞り込まない） <input type="checkbox"/> 審査等による選定等を実施（提案内容等を審査・選定し採用数を絞り込む） <input type="checkbox"/> 提案を参考に、あらためて実施事業者の公募等を実施 <input type="checkbox"/> その他（ ）
新潟市が提供できるメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・提案内容により必要な協議や調整について協働実施できます。 ・新潟市と連携した活動であることをPRできます。 ・新潟市ホームページや新潟市運営のFacebook（にいがた生きものファンクラブ）で紹介ができます。 ・提案内容により、様々な機会を通じ自然環境に配慮した企業の取り組みをPRできます。
予算措置の可能性	<ul style="list-style-type: none"> ・予算措置はありません。 ・連携事業等を実施する場合に要する全ての費用は、提案者の負担となります。
その他留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・予算措置はありませんが、予算措置が可能となり経費を執行する際には、公募により実施する場合があります。
この募集内容についての問い合わせ先	環境部環境政策課自然保護係 担当：小林 電話：025-226-1359（直通） Email： kansei@city.niigata.lg.jp
対話の申し込み先	新潟市政策改革本部事務局 電話：025-226-1942（直通） Email： seisakukaikaku@city.niigata.lg.jp ※様式2等は上記電子メールアドレスまで送付ください。